

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 大里 忠 弘

副会長 宮内 榮

幹事 金島 弘

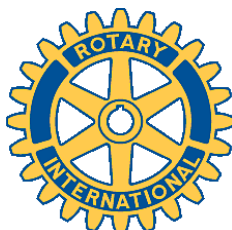
会計 金子 芳 則

2012～2013年度 RIテーマ

奉仕を通じて平和を

*Peace Through Service*

2012～2013 RI会長 田 中 作 次



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

e-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rcr>

第2723号 (2012年8月22日発行)

## 今週のプログラム

『志、無くして事は成らず』

銚子東 RC 幹事 藤崎 一成 様

## 前回の例会報告 (8月8日)

点鐘： 大里 忠 弘 会長

ロータリーソング：我等の生業

### 会長挨拶

4日土曜日、地区の国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会合同セミナーが行われました。青野国際奉仕委員長、金島幹事、私が参加し、地区ロータリー財団委員長として織田会員が出席されておりました。いよいよ来年より変わるロータリー財団(未来の夢計画)について説明があり、国際親善奨学生の活躍の紹介などもされました。

さて、2週間余りにわたるロンドンオリンピックもいよいよ終盤を迎えています。いつもながらそれぞれの競技ですばらしい熱戦が繰り広げられ悲喜こもごもいろいろなドラマが生まれています。初めはこの猛暑の時期に寝不足はまずいとライブでは見ないようにはしていたのですが、このところの相次ぐ日本選手の活躍についてこちらも眠い目を擦りながらテレビにかじり付き一喜一憂するようになってしまいました。ガンバレ、ヤッター、おめでとうと応援し時には涙しているのですが、私はいつも考えてしまいます。彼ら彼女らは今までどれほど普通の若者がやりたいことを我慢し練習に時間を費やし、どんな

にか努力してきたのか。そんなことを勝手に考えまたまた熱くなってしまうのです。皆選手は、メダルの色、そしてメダルが取れようと取れまいとその競技において世界のトップレベルであることに違いはなく、我々を感動の渦に引き込みます。

今回新たに気がついたことがあります。それは活躍した日本選手が試合後にインタビューを受けると必ず(誰々に感謝、誰々の為に、誰々のおかげ、力を合わせ、団結して)とか言う言葉を発することで。自分の為にとか自分が頑張ったからとか言いません。他の国の選手のコメントを聞く機会がほとんど無いのでよくわかりませんが、やはり、日本人だからこそ自然に出てくる言葉ではないでしょうか。こんなことも思い感動する私でありました。

皆さん覚えていらっしゃるでしょうか。以前、民主党政権になり目玉の一つであった事業仕分けでスポーツ予算がだいぶ削られた記憶があります。結局、日本オリンピック委員会への補助金は減らされ、文科省がじかに選手を助けるマルチサポート事業が始まったということです。しかしながらその予算はメダル数上位国とは一桁違うようです。本当は、今の



助成金の交付を受け挨拶する吉田千葉科大RAC会長



第2790地区

ガバナー 得 居 仁 (松戸東RC)

会報委員

大岩將道、坂本尚史、越川信一

日本を元気にするにはオリンピックのような国際舞台で日本人選手がもっともっと活躍することではないでしょうか。そのような環境を整えることが必要不可欠であるように思われます。先日の日経電子版によると、スポーツ選手の活躍は株高につながりやすいと、最近日経平均が8,000円台に戻ってきていることを報じていました。

最後に、この時期どのようなことがあろうとも、決して忘れてはならない事は、6日の広島、9日の長崎への原爆投下そして15日の終戦の日でしょう。

## 会員の記念日

- ◇ 誕生日おめでとうございます  
岡根 清 会員  
(8月3日)
- 小田島 国博 会員  
(8月3日)



- ◇ 入会記念日おめでとうございます  
石川 徹 会員 (8月5日)
- ◇ 創業記念日おめでとうございます  
伊藤 浩一 会員 (8月1日)

## 幹事報告

1. ポールハリスフェローピン拝受  
……R I 日本本部
2. 活動計画書拝受  
……松戸RC
3. 夏季休暇のご案内8月13日(月)～16日(木)  
……ガバナー事務所
4. 地区大会における選挙人選出のお願い  
……ガバナー事務所
5. 第13回ロータリアン芸術祭作品出展のお願い  
……ガバナー事務所
6. 夏季休暇のご案内8月13日(月)～17日(金)  
……ガバナーエレクト事務所
7. ロータリーの友手引き書拝受  
……ロータリーの友事務所
8. 例会場変更のご案内 ……富津シティRC  
富津費新富 20-1  
「新日鐵技術総合開発本部 富津クラブ」

### 例会変更

- 佐原RC： 8月16日 休会  
8月30日 18:30 「吉場」順天RC 合同例会  
9月13日 18:30 「寿茂登」夜間移動例会  
佐原香取RC： 8月13日 休会  
8月18日 19:00 「鹿島セントラルホテル」納涼会

## マルチプル・ポールハリスフェロー授与

◇ 大岩 將道 会員

お客様



◇ 吉田 駿星 様 (千葉科学大学 RAC)

## 委員会報告

- ◇ 新世代委員会 (松本委員長)  
関東近県中学生選抜野球大会  
8月18日(土) 8:30 開会式  
8月19日(日) 閉会式 銚子市野球場  
第60回銚子市小中学校児童生徒・教職員科学  
作品展 9月8-9日 銚子市市民センター

## 卓話

### ロータリーに入会して

有村 俊一郎 会員



前任の藤崎会員からのバトンタッチということで、今年度より銚子ロータリークラブに入会させていただきました。今後ともよろしくお願いたします。

最初に、簡単に自己紹介からさせていただきます。名前は「有村 俊一郎」と申しまして、「俊一郎」なかなか古風な名前だと自分自身で感じております。今思えば、小学生のころテストの解答用紙に名前を書くのに時間がかかって、悪戦苦闘したことを懐かしく感じます。なんといっても平仮名で11文字ですから、小学校低学年の有村くんにとっては厳しいものがあつたのかと思います。また「有村」という姓は関東ではあまり聞かれないと思います。実は九州の南部、宮崎県や鹿児島県では、かなりメジャーな姓での父は鹿児島県の出身でございます。ちなみに母も九州は福岡県の出身でございます。よく私の顔はソース顔(濃い)といわれるのは、九州の血が原因でしょうね。

まったくの余談ではありますが、父方の祖先の話でエピソードがあります。「桜田門外の変」。みなさんご存知のことと思います。水戸藩と薩摩藩の脱藩浪士が江戸城桜田門外にて大老井伊直弼を暗殺した事件です。ここで、井伊直弼を籠から引きずり出しとどめを刺したのが薩摩藩出身の「有村 次左衛門(じざえもん)」といいまして、かなりの剣の達人だったそうです、実はこの「次左衛門さん」は私の祖先(らしい)です。だからでしょうか、私は幼稚園の年少のころから高校生まで、半強制的に剣道をやらされておりました、いまだこの年になっても長い棒を手にし出すと何ともいえない心の高ぶりを覚え

てしまいます。

さて、話は変わりまして、「ロータリーに入会して」というテーマからは、ずれてしまうかもしれませんが、「わたしのふるさと」ということで少し話をさせていただきます。実はわたしにとっての「ふるさと」はどこなのだろう・・・時々真剣に考えることがあります。父が転勤族であったこと。また、私も生命保険業という転勤族を生業にしたことも理由でしょう。ちなみに、私の生まれてからの引越し履歴をご紹介させていただきますと、福岡県福岡市で誕生→小学5年生で千葉県我孫子市へ→中2で東京都港区へ→中3で大阪市内へ→高校と大学時代は父が単身赴任をしてくれましたので大阪在住→社会人となり独身寮のあった東京都西国分寺市へ引越し→社命により大阪市内の親元へ引越し→結婚して兵庫県西宮市に引越し→社命により東京都国立市に引越し→社命により奈良県斑鳩郡に引越し→社命により茨城県神栖市に引越し→社命により神奈川県藤沢市に引越し→社命により千葉県銚子市に引越し。そして現在に至っております。指折り数えますと生まれてから11回の引越しを経験しております、なかなかの経験値ではないかと思います。

そんな感じで43歳の現在に至っております。そこで「私のふるさと」と考えますと、皆様も感じておられる事かもしれませんが、自分が最も長く住んでいた大阪の方言が出るわけでもなく、「田舎はどこ？」と聞かれると現在両親が住んでいる、大阪なのかな？と思いつつ「大阪です」と返事をしているというのが実情です。ちなみに家内は生粋の大阪人で大阪弁しか話せない方ですので、玄関に入ると私も大阪弁に変身します。娘も玄関に入ると大阪弁です。夫婦喧嘩は勿論大阪弁で「なんやこれ？」「あんたいい加減にしいや〜」です。あとはアルコールを多く摂取した際には大阪弁になりますので、アルコール摂取量のバロメーターとして非常に役立ちます。「生まれ育った土地」という意味では私のふるさとは出生地の福岡なのかもしれませんし、最も長い時期を過ごした大阪なのかもしれません。「以前住んでいた土地」という意味ではこれまで居住したすべての地域がふるさともかもしれません。

ひるがえって、俺のふるさとって？と考えますと、私のふるさとはこれまで居住したすべての地域なのかなと思っています。正直なところ「幼馴染」といえる人物は、悲しいことかもしれませんが大阪に数名いるくらいです。同窓会の話や、地域の祭りで顔を合わせる仲間の話題、そんな話を聞くにつけ、心のどこかで「うらやましいな」と感じてしまいます。この銚子で幼馴染は無理にしても、仕事だけではない仲間・友達・先輩と知り合うことができれば最高だと思っています。ぜひ今後ともよろしくお願ひします。

さいごになりますが、ここまでロータリークラブという存在は知っていたものの、ここ銚子で初めてロータリーに入会をさせていただきました。当初は正直なところ「なんだか難しいのかな」「専門用語が

あって分からないな」「その地域ご出身の方が多いのかな」「そもそも俺が入ってもいいのかな」そんな不安な気持ちでいっぱいでしたが、前任の藤崎との引き継ぎの会話の中で「ロータリーに入ったことで、仕事もプライベートも本当に楽しかったし、充実した銚子での生活でしたよ。」の一言で肩の力がフツと抜けた感じがしました。

気の効かない新入りではありますが、皆様の厳しいご指導を受けながら、「職業奉仕」を勉強していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。ありがとうございました。 <一部割愛させていただきました>

## ロータリーに入会して

### 越川 信一 会員



7月11日から4回の例会に出席して、印象に残ったことがいくつかあります。1つ目は、短い時間の間に担当する皆さんが非常にテキパキと動いていること。2つ目はロータリーソングが毎週変わって覚えきれないこと。3つ目に印象的だったのは、お弁当のボリュームが非常に多いことです。先週はフランケットのハンバーグ弁当でした。弁当の量は、ロータリアンは非常にエネルギーだという証なのかも知れません。そして4つ目は椅子の座り方です。長いテーブルに向かい合って座るというレイアウトが、非常にいい。お弁当を食べながら話もしやすいし、親睦も図りやすいと思ひました。ただ、卓話を聞く時は、向かい合ったままで聞いていいのか、それとも卓話者の方を向いた方がいいのか、ちょっと戸惑っています。

さて、私は、一昨年11月に銚子で行なわれたロータリーの地区大会取材させていただきました。当時の織田吉郎ガバナーが「ロータリーは『自分磨き』ができる絶好の道場なんだ」ということを述べられていたことが、強く残っています。

織田吉郎ガバナーはモットーとして、井上ひさし氏の言葉を上げていました「むずかしいことはやさしく、やさしいことは深く、深いことは愉快に、愉快なことは真面目に」という言葉です。私も昔から大好きな言葉でしたので、「ああ、織田ガバナーも好きなのか」と共感を覚えました。

私の仕事は新聞を作る仕事です。「言葉を商品にして売る仕事」です。「むずかしいことはやさしく、やさしいことは深く、深いことは愉快に、愉快なことは真面目に書く」という言葉は、常に自分自身の基本に持っていなければならないものだと思います。でもこれがなかなか難しくて深い。

「やさしく深く、愉快に、真面目に」というのは、なかなかできません。

私はどちらかと言うと、テレビよりも、ラジオの方が好きです。朝4時台の「ラジオ深夜便」はよく聞いています。もう一つ好きなラジオ番組が、

夏休みになるとNHKラジオで放送している『夏休みこども科学電話相談』という番組です。皆さんも聞いたことがあるかと思います。

これは、小学生の子供たちの科学に対する疑問や興味にこたえるという番組で、平日の午前中に放送しています。子供ですから、どんな質問が出るのかわからない。大人が思いもつかないような質問が飛び出すこともあります。その質問に、動物や天文や昆虫といった科学の専門家が答える番組です。生放送ですから、参考書をひいている時間もないし、先生も思わず困ってしまう場面もあります。子供たちの素朴な質問も面白いし、答える先生のわかりやすい説明もいい。大人の我々が聞いていても「なるほど」と思ってしまう。

例えば、

▼「宇宙人は本当にいるんですか」という質問もありました。

▼「動物のシッポは何のためにあるのですか」

▼虫歯があると宇宙飛行士になれないというのは本当ですか。その理由は何ですか。

という質問はたくさんの小学生から寄せられていました。

▼赤ちゃんはどうして生まれるのですか。

そんなドキッと質問もありました。「赤ちゃんはどうして生まれるのですか」と聞かれて、自分だったらどう答えるだろうか。「やさしく、深く、愉快地に、真面目に」と答えることができるだろうか。思わず考えてしまいました。

私には、2人の男の子がいます。下の子は四中の2年生で、田中英子さんの息子さんと一緒に野球部に入っています。現在、四中野球部12名のうち彼女がいないのは、私の息子だけのようです。彼女いない歴26年で結婚してしまった私の遺伝子を受け継いでいるようです。私は、とても中学生の恋愛相談には答えられそうにありません。

TBSラジオには、毎週日曜日に「全国こども電話相談室」という番組があります。最近の小学生は早熟ですから恋愛の相談も出てきます。小学6年生の女の子から「好きな人に告白する言葉を教えて」という質問がありました。作家の永六輔さんがこう答えていました。

「言葉が一番大切です。でも、好きな人に『あ、この子好きだな』とか『いい人だな』と思われるには、『おなべをいっしょに食べて同じものをおいしいと思う』『夕やけを見て、両方が美しいと思う』というような同じ感動を同じ時点で受け止めるのが一番効果があります」。<中略>「だから、いっしょの環境にいるときに同じ感動をする場面に出るだけいっしょにいる。スポーツの応援でもいいです。そうすると、使いあっている同じ言葉にドキンとすることがあって、それが愛なんです。二人つきり、まずはふたりになること。きれいな言葉を使いあうこと、きれいなことに感動すること、ふたりで声をそろえて感動してください」。永六輔さんはこんなふうに、小学校6年生

の女の子の恋愛の質問に回答しています。

好きな人に告白する言葉は、「あなたが好きです」という言葉を使わないこと。きれいな言葉を使いあうこと、きれいなことに感動すること、使いあっている同じ言葉にドキンとすること。「やさしく、深く、愉快地に、真面目に」というのは、こういう回答なんだなあと感じました。

夏目漱石が「アイ・ラブ・ユー」という英語を『今夜は月がきれいですね』と訳したという逸話が残っていますが、思いを表現する、言葉で伝えるというのはそういうことなのかなと思います。

ロータリーに入会しての私の宿題。それは、奉仕という言葉を使わず、奉仕ということを表現すること、伝えることです。やさしく、深く、愉快地に、真面目に伝えることだと思っています。直接、「奉仕」という言葉を使わずに、やさしく、深く、愉快地に、真面目に表現する。伝えることができるのか。それがロータリーに入会しての私自身の宿題なのかなと思っています。

まずは、(カウンセラーの)青野さんを教官として、銚子ロータリークラブで、まじめに愉快地に自分磨きをしたいと思っています。

<紙面の都合で一部割愛させて頂きました>

## 【出席報告】

会員総数 39名 出席計算 38名

出席：35名 欠席3名 出席率 92.11%

欠席：阿天坊君・石川君・杉山君

## 【M U】

地区 RAC 合同会議 (7/29)

佐藤君・信太君

地区国際奉仕・R 財団合同セミナー (8/4)

青野君・金島君・織田君・大里君

地区指名・財務・諮問委員会 (8/5)

織田君

## 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 4,000	計	¥ 69,000
スモールコイン	¥ 3,660	計	¥ 13,915
米山BOX	¥ 3,000	計	¥ 5,841

## 次週のプログラム(8月29日)

『決議23-34について』

織田吉郎 会員

お弁当:桔梗屋(幕の内)